

回復期リハビリテーション病棟入院料における 状態の区分別内訳及び実績指数

状態の区分別内訳（令和８年７月１日～令和８年９月３０日）

前月までの３か月間に回復期リハビリテーション病棟から退棟した患者数	73 名
脳血管疾患・脊髄損傷等（高次脳機能障害を伴った重傷脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多発外傷）または義肢装着訓練を要する状態の患者数	16 名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、膝関節の骨折または２肢以上の多発骨折の発症後及び手術後の状態の患者数	46 名
外科手術または肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群の状態の患者数	4 名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靱帯損傷の状態の患者数	4 名
股関節または膝関節の置換術後の状態の患者数	3 名

実績指数（令和８年７月１日～令和８年９月３０日）

前月までの３か月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	74 名
上記のうち、実績指数の計算対象とした患者数	73 名
患者の退棟時の F I M 得点（運動項目）から入棟時の F I M 得点（運動項目）を控除したものの総和	1,913 点
各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和	32.4
実績指数	59.0 点